

全体研修会

6月8日(木)、府中市立生涯学習センターにおいて市内小中学校が集まり、全体研修会が行われました。南町小からは各担当者3名が参加しました。

以下、それぞれの研修会についてご報告いたします。

<全体講演>

テーマ：令和新時代のPTA活動のヒント ～東京の東の端のPTA活動～

参加者：川出・大塚

【内容】

令和4年度 優良PTA文部科学大臣表彰を受賞された足立区立大谷田小PTA会長の三枝孝次様が発表されました。

- ・大谷田小PTAと講師の紹介
- ・PTA会長としての5年間
きっかけ、心構え、3つの期間、PTAを巡る関係者
- ・PTA会長として実践した様々な活動例
新しい活動、アレンジした活動、やめた活動、内部業務の改善、对外広報・研修・講師
- ・PTAにまつわる悩ましい問題
PTA入会の任意加入（保護者から入会届の徴求が必須。入学式直後の説明。学校長との連携）
本部役員のなり手（本部役員の仕事の「見える化」。学校ブログ、委員会等での情報発信。おやじの会立ち上げ。）
- ・府中市PTAの皆さまへ贈る言葉
その時その時を一生懸命に（卒業生に贈った言葉。今その時点を一生懸命に過ごすこと。）
点と点をつなぐ～Connection the dots～（スティーブ・ジョブズがスタンフォード大学卒業式のスピーチで語った言葉。仕事とは全く関係のないPTA活動が、後になって自分自身の思いもよらないキャリアや機会につながっていく。）

<分科会>

第1分科会（会長会） 講師三枝様と各校会長とのトークセッション

参加者：なし

第2分科会（副会長会） 副会長（または本部役員）同士の交流・意見交換

参加者：川出・大塚

【内容】

府中市の各小学校の副会長（本部役員）の方々と今のPTAのあり方について意見交換させていただきました。様々な意見があり、とても有意義な意見交換会となりました。以下のような意見がありました。

- ・役員の中でも活発に活動をしたい人とそうでない人で意見が分かれている。
- ・PTAの入会意思確認をしているか。
- ・校外委員のなり手がいない。
- ・地区班の活動が必要か。
- ・PTAに入会している家庭としていない家庭が出来てしまうことに対する問題。

第3分科会（家庭教育学級）

テーマ：家庭教育学級実施についての説明会

参加者：山田（文化委員）

【内容】

家庭教育学級について

- ・家庭教育学級とは、各家庭の教育機能の充実を図るため、親みずからが取り組む学習会。
- ・各学校のPTA会員・親が、教育・学習に関する課題を自ら考え学ぶことにより日常的な教育態度や行動に対する自己意識を高めるとともに子供の成長や社会情勢の変化に対応できる教育力の養成を目的として実施する。
 - 子供が生活習慣・行動・ルール・思いやりを身につけるための補助をするようなイメージ。
- ・実施条件
 - 1～2回程度、1つの学校の受講者は30人程度。
- ・その他
 - 家庭教育学級マニュアルを使用した実施手順と補足。なるべく無料施設・出前講座を利用する。

全体研修会とは…

府中市立小中学校PTA連合会が主催し、子どもの教育のために、保護者と教師が共に手をさしのべて、家庭と学校と地域及び地域環境をより良くし、PTA活動が健全で継続的な発展をとげるよう共通のテーマをもって研修を深めるための研修会です。